

第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2023/3/30

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 0 %)

<展望> 『ブレない「野見」が逃げに徹す』

予選の①(野見)は突っ張る池田伍功羽を鐘前に一気に叩き切ったのに、後の⑥(菊池)は付け切れず、やっつけた筈の池田に入られ大敗したが調子良いのは間違いなく、大先輩⑦(谷尾)に任された以上はスタートを決めた時は突っ張りを考えているのでは。還厩に成り、益々元気な(谷尾)なら気力で付いて行く。⑥(菊池)迄が瀬戸内ライン。予選の②(永田)は新人眞砂英作相手に6番手に成ったのが敗因、このまゝでは終われないし、③(高田)を連れて(野見)に負けない自力戦。予選の動きは着以上だった⑤(田村)は、同県の先輩④(村上)と決める捲り勝負。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 野見泰要 出切れたし、力を出し切った。ラインで決める自力。
- △ 2 永田隼一 後手踏み、森山さんに悪かった。自力で頑張る。
- 3 高田隼人 久保君は頑張ってくれました。こゝは地元の永田君。
- 4 村上順規 調子は大丈夫。武士(田村)に付いて行きます。
- × 5 田村武士 突っ張って中団取れたのに惜しい事をした。行ける所から。
- 6 菊池崇史 離れて野見に申し訳ない事をした。岡山の後。
- 7 谷尾佳昭 前には付いて行けたので。後輩野見の番手。

<展開予想>

← 【1】 7 6 【2】 3 【5】 4

<穴を探る> 新潟コンビで独占。5 = 4

2車単 1-7 1-2 1-5

3連単 1-7 = 2 5

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『自力型「久保」「國井」力の両立』

初日予選の②(久保)は好相性の照井力斗に飛び付きたくて合地登汰を突っ張ったのに、照井はS級に通用するハイスピードでカマシた事で第2先行に成り力尽きたもの、このレースは④(森山)だけでなく⑦(岡)に任された事でやり度いのは先行だけど、人気を考えたなら捲りを応用する。調子悪い(森山)は付け切れるかどうかなので、予選は新人福田要を叩き切った先行型①(國井)が力で首位争い。ラインの⑥(鈴木)が欠場した事で、調子一息の③(木下)が1車上がって番手に行く。穴と言うより2連対に入れたいのは、予選の伸びは良かったし、再び単騎に成った⑤(田村)。

<出場予定選手コメント>

- 1 國井裕樹 後3人だったので逃げると決めてた。こゝも自力です。
◎ 2 久保光司 道中で脚使い、前を追えなかった。自力で力出し切ります。
× 3 木下 章 離れて前と後に悪かった。こゝは國井の番手。
4 森山昌昭 地元なのに、原因不明で力入らなかった。久保に任せる。
△ 5 田村純一 良くは成ってるが、もう少しですね。再度、単騎。
6 鈴木秀明 (欠場)
7 岡 俊行 展開なので調子は大丈夫。西で九州の後。

<展開予想>

←【1】3【5】【2】47

<穴を探る> (國井)の自力が狙い。1-5 1-3

2車単 2=1 2-5 2-3

3連単 2=1-35

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『予選1着の熊本コンビで結着』

これが今期の調子なのか、予選の①(下田)は3番手バック捲りの福田要を余裕で逆転したのは驚き以上のものが、準決は連携ある後輩②(池田)に成ると想定してた様で「好きに走って貰います」のコメントは人間性。任された(池田)は甘い処はあるけど一走毎に力付けて居り、同期④(合地)と実質2分戦ならば逃げと捲りを使い分ける。⑦(柴田)が九州ラインで3番手。予選は眞砂英作の鐘発進を抜き、今期初勝利の③(岡崎)は(合地)に頑張ってく貰う事で。予選で照井力斗のカマシをピツタリ追えた⑤(邊見)が狙ってるのは、121期新人同士の争いを捲り。⑥(岡田)がマーク。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 下田和美 要(福田)が全部やってくれた。伍功羽(池田)の番手。
◎ 2 池田伍功羽 全突っ張る気持があったからだと思います。先行主体の自力。
△ 3 岡崎昭次 眞砂君が本当に強かった、抜いたのはたまたま。合地君。
4 合地登汰 3着に届いても、後に悪い事をしては。自力。
× 5 邊見 斎 力斗(照井)に付いて行けて良かった。任されたので自在。
6 岡田哲夫 後は違ったんですね。國井君は頑張ってくれました。邊見。
7 柴田 了 南との相性で準決勝に乗れた。熊本の後。

<展開予想>

←【2】17【5】6【4】3

<穴を探る> 瀬戸内コンビが狙い。3=4

2車単 1=2 1-3 1-5

3連単 1-2-345

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『V候補筆頭「照井」の再勝は動かない』

小倉バンクを把握してるのか、予選の①(照井)はハナから捲りかカマシと決めてたそうで、高知でやられてる久保光司が合地登汰を突っ張る展開を鐘からカマスや、ホームからバック迄11秒3、そしてゴール迄11秒8のハロンタイムはS級それもトップクラス、こゝも捲り主体の運行で連勝は不動視される。番手に選ばれたのは筋金入りのメーカー⑥(菊池)、付いて行けるかは神のみぞ知る。不幸にも離れた時は、何でもやれる気合の②(眞砂)が追い掛ける事に。⑤(上原)が追走。(眞砂)と同じ立ち場は④(福田)、後を地元③(南)だけでなく⑦(藤野)に任された事で、やりたいのは捲りでなく先行かも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 照井カ斗 作戦通り長い距離を踏めたし、調子は良いです。自力。
- 2 眞砂英作 岡崎さんに抜かれたが決まって良かった。2車でも自力。
- 3 南 和夫 伍功羽(池田)に付いて行けて良かった。話をして、要(福田)。
- × 4 福田 要 突っ張り切れず出られたが、捲れてラインで決まったので。自力。
- 5 上原直樹 4着で準決に乗れて良かった。ライン大事に眞砂君。
- △ 6 菊池崇訓 武士(田村)が内へ行ったので外踏んだ。照井の番手。
- 7 藤野貴章 前に離れたが何とか付いて行けて良かった。九州でまとまります。

<展開予想>

←【4】37【1】6【2】5

<穴を探る> (照井)の連勝で(南)。1-3

2車単 1-2 1-6 1-4
3連単 1-2-45 1-6-24

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『小倉バンクに強い「一ノ瀬」が豪快に』

雄大な体を活かしたスケール大きい自力でS級でも活躍した③(一ノ瀬)、重度の腰痛でA級に甘んじてるが練習はしてるそうで、小倉を走れば3日間に一度は確定板を挙げて居り、⑦(門馬)との2分戦なら油断せず仕掛ければ押し切れるパワー。予選は山本浩成のスーパーダッシュに付いて行けなかった①(安東)、②(茅野)と話して2人の時は任せた事もあるで3番手に決めた事で、調子上げてる(茅野)が番手に成る。予選同様、又一緒に成った④(林)⑤(森岡)には悩ましいメンバーだが、頼みは⑦(門馬)⑥(鈴木孝)の東コンビが九州トリオと派手にやり合ってくれる事。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 安東英博 山本に離れた自分が悪い。話して、3番手。
- 2 茅野寛史 一ノ瀬君に任せての事なので。再度に成りました。
- ◎ 3 一ノ瀬匠 後2人ですね、しっかり自力で頑張ります。
- × 4 林 成人 隅田君に離れて申し訳無い。何かやると言う事で。
- 5 森岡正臣 予選で任せた林さんと話して、こゝは決めず。
- 6 鈴木孝征 四国の2人に付いて行けただけでも。門馬君。
- 7 門馬琢磨 良い感じで駆ける事が出来た。自力です。

<展開予想>

←【3】21 4 5【7】6

<穴を探る> (一ノ瀬)の首位で(森岡)。3-5

2車単 3=2 3-1 2-1
3連単 3=2-1

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 6 5)

<展望> 『予選やらかした「森田」気合の自力戦』

予選の①(森田)は3番手がもつれてたのを確かめてペースで逃げたのに、ついゴール寸前に上がってしまい内を空ける大失態、そこを馬場和広に行かれ腰砕けした上に、4着は2人上がれるのに点数で負けて小倉連覇は霧散したが、調子は悪くないし、④(隅田)と2分戦なら逃げと捲りを使い分ける。後は③(渡邊)⑦(工藤)の関東コンビが主張した事で、南関東の2人は話して各々に成ったもの。調子なのか予選は121期の大器山口多聞を叩き切った(隅田)は②(山本)と2車でも逃げてしまえば、南関の2人は切り替えて来るかもで粘り抜く。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 森田康嗣 内を空けたミス。後に関係無く自力です。
- 2 山本貴章 純(岩本)に付いて行けなかった。隅田に任せる。
- 3 渡邊恭典 このメンバーなら、競りでも森田の番手を主張する。
- △4 隅田幸助 121期の新人を叩き切っただけでも。自力です。
- 5 櫻川雅彦 九州に決めたのは自分の判断なので。こゝは一人。
- 6 對馬太陽 展開だけは。櫻井と話して単騎でやる。
- ×7 工藤孝生 2人抜いただけでも。渡邊さんの後です。

<展開予想>

←【1】37 6【4】2 5

<穴を探る> 好調(隅田)が狙い。4-2 4-1

2車単 1-3 1-4 1-7
3連単 1-3=7 1-4-2

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 5 0%)

<展望> 『3分戦を制すのは修正した「利根」』

予選の③(利根)は展開のアヤで6番手に成り、2コーナーから捲りに行った時は後の飯田裕次が離れる程だったのに、魔の3角で竹元健竜を捲りに行った岩本純に合わされたが4着で準決に乗れたのはツキであり、①(西田)に取り度い位置を確保して貰い、初日の分迄パワー全開。(西田)は気合で決勝進出。特選は福島栄一に任されたのに6番手に成り仕掛け遅れた②(小川)はフレームを換えて、⑥(宮本)④(岩本)を連れて、やりたいのは「先行」。小倉を走れば何故か内が空く⑦(馬場)、それもあって予選は狙ってたのかも、新しい仲間になった⑤(小田倉)に任された事で、自力と自在を使い分け、2人して決勝進出を狙う。

<出場予定選手コメント>

- 1 西田大志 絶好の3番手に成り安心してしまった。利根さん。
- △2 小川祐司 フレームは2台持って来てるので、換えて自力で頑張る。
- ◎3 利根正明 重くて疲れてるので、しっかり寝て準決に備える。自力。
- 4 岩本 純 仕掛け様としたら④番が行ったので恵まれた。四国の後。
- 5 小田倉勇二 多聞(山口)を入れた時に内を掬われたんですよ。馬場。
- 6 宮本佳樹 95パーセント後輩宮崎のお蔭。祐司(小川)の番手。
- ×7 馬場和広 被されたので内は狙ってた、小倉との相性でしょう。自在。

<展開予想>

←【2】64【7】5【3】1

<穴を探る> 埼玉曲者コンビが狙い。7=5

2車単 3=1 3-2 3-7
3連単 3=1-27

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『特選の出来で「飯田憲」を抜擢』

初日特選の②(飯田憲)は世話に成ってる柏木伸介に任された事で、ハイペースで逃げる中村隆生をダメ元で4番手から捲りに行ったら、危うく頭迄突き抜ける勢いは前期の活躍を彷彿させるもの、④(櫻井)⑥(中曾)に後を固めて貰うだけでなく、「先行」を宣言してるヤング①(山口多)と⑦(山本浩)が注文通り派手にやり合ってくれたら一気に捲りを決めて、後2人を連れて行くか、それとも自分だけの捲りに成るかは五分の可能性。予選は案外だった(山口多)は③(明田)と2車でも逃げを考えていても、そこは現代子なので。先輩⑤(飯田裕)の前に成った(山本浩)は必ず仕掛ける。

<出場予定選手コメント>

- 1 山口多間 気持が弱くて、小田倉さんに悪い事した。反省の先行。
- ◎ 2 飯田憲司 柏木さんに任されて気合入った。後2人ですね、自力。
- 3 明田春喜 要らん動きをせず、中村の後輪に集中すべきでした。初の山口。
- × 4 櫻井 丈 馬場の動きに一瞬離れたが、準決ならば。憲司(飯田)。
- 5 飯田裕次 利根に離れたが、何とか凌いだ。後輩、浩成(山本)。
- 6 中曾直彦 流れで弘之輔(中村)の後に居たんですよ。静岡の後。
- △ 7 山本浩成 自分だけのレースでは反省でしかない。山口に負けない自力。

<展開予想>

←【1】3【2】46【7】5

<穴を探る> 期待度込めて地元コンビ。7=5

2車単 2=1 2-7 2-4
3連単 2-1-3 2-7-5 2-4-6

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『本当に強い「隆生」不動の本命』

小倉はチャレンジで優勝して2年振りだった①(中村隆)、前期のS級でトップクラスと互角に渡り合った自信が、今期の成績であり初日特選の鐘先行、1周タイムは破格の23秒5は仕上って居り、このメンバーで取りこぼす事は考えられない。番手に選ばれたのは3ヶ月振りの実戦にしては悪くなかった③(柏木)、経験と根性で付いて行くものと想定したが。不覚にも離れた時は、後輩⑦(宮崎)に任せた差脚シャープな②(福島)が伸びて来るし、小倉に強い⑤(中村弘)に任せた④(高橋秀)の連対が狙いに成る。九州1車に成った⑥(竹元)は、自在に決勝進出を狙う。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 中村隆生 小倉バンクも調子も大丈夫。人気に応える自力。
- △ 2 福島栄一 余裕が無かった。何をやろうと後輩康司(宮崎)。
- 3 柏木伸介 思ってた以上に走れた。中村隆の番手は初めて。
- × 4 高橋秀吉 外が気に成り内を空け、森田さんに悪かった。弘之輔。
- 5 中村弘之輔 小倉との相性でしょう。任されたので自力主体。
- 6 竹元健竜 やるだけの事はやりました。こゝも気楽に単騎。
- 7 宮崎康司 作戦通りだったが感じ悪いので修正して、自力・自在。

<展開予想>

←【1】3【5】4【7】2【6】

<穴を探る> (中村隆)の首位で(竹元)。1-6

2車単 1-3 1-2 1-4
3連単 1-3=2 1-4-5